

プログラム
<p>●第1部 【シンポジウム】</p> <p>吉野朋美 (中央大学/日本文学アクティブラーニング研究会) 「高・大・社会人連携による古典文学ワークショップの試み」</p> <p>大橋崇行 (成蹊大学) 「文学国語の可能性 「書くこと」と「読むこと」をつなげる」</p> <p>仲島ひとみ (国際基督教大学高校) 「論理国語で何しよう?」</p> <p>高永爛 (全北大学校) 「韓国の大学における日本古典文学教育とEdu-tech利用」</p> <p>山田和人 (同志社大学/コテキリの会) 「くずし字学習とアクティブラーニング」</p> <p>◇コメント 佐藤透 (桐蔭学園高校) 森大徳 (筑波大学附属駒場高校)</p> <p>◇質疑応答</p> <p>●第2部 【意見交換会】 「どうする!?探究」</p> <p>高校・大学それぞれの探究型学習の可能性と相互の連携について、それぞれの立場で語り合います。</p> <p>◇グループトーク ◇シェアタイム</p>

いままでのワークショップから



参加要項
<p>●参加費：無料 ●募集定員 (事前申込制・先着順) ：対面40名/オンライン100名</p> <p>●申込締め切り：2023年7月24日 (月)</p> <p>右のQRコードかリンクからお申し込みください</p> <p>開催3日前までにZoomのURL等、詳細をメールでご連絡いたします。 参加方法を変更する場合は、新規フォームからあらためてお申込みいただき、連絡事項にその旨をご記載ください。</p> <p>●お問い合わせ 日本文学アクティブラーニング研究会事務局 <a href="mailto:nihonbungakual@gmail.com">nihonbungakual@gmail.com</a></p>
会場
〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1 成蹊大学6号館501教室 / Zoomによるオンライン
日時

2023年 **7月30日 (日)** 13:00~17:00

目的	イベント名	名前
<p>もっと知りたい、学びたい！わくわくする仕掛けをつくるには？みんなで語り合おう！</p>	<p>シンポジウム</p> <p>高校の探究と大学の研究をっなぐ</p> <p><b>国語の探究型学習</b></p> <p>どうする!?</p>	<p>日本文学アクティブラーニング研究会主催・運営</p> <p>概要</p> <p>ハイブリッド開催</p> <p>参加無料 (どなたでも参加できます)</p>
	<p>参加チェック</p> <p>参加する <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>参加しない <input type="checkbox"/></p>	

趣意文

高校では2022年から新学習指導要領にもとづいた授業がスタートし、「探究型学習」に重点が置かれるようになりました。本シンポジウムでは、国語の探究的な学びを生徒・学生にとって知的刺激に満ちたものにするにはどうしたらよいか、探究的な学びを深めるために高校と大学の教員がどのように連携できるかについて話し合います。これからの探究型の学びについて、高校国語の「古典探究」「文学国語」「論理国語」から、アクティブラーニング、海外における日本文学のICT教育事情まで、最前線の教育・研究の報告に基づいて、ともに考えていきましょう。

プログラム詳細

12:30～ 開場・受付  
13:00～ オープニング 平野多恵(成蹊大学教授)  
13:10～

●第1部 【シンポジウム】

吉野朋美  
(中央大学教授/日本文学アクティブラーニング研究会)

「高・大・社会人連携による  
古典文学ワークショップの試み」

大橋崇行(成蹊大学准教授)

「文学国語の可能性  
「書くこと」と「読むこと」をつなげる」

仲島ひとみ(国際基督教大学高校教諭)

「論理国語で何しよう?」

高永爛(全北大学校准教授)

「韓国の大学における  
日本古典文学教育とEdu-tech利用」

山田和人(同志社大学名誉教授/コテキリの会)

「くずし字学習とアクティブラーニング」

◇コメント 佐藤透(桐蔭学園高校教諭)

森大徳(筑波大学附属駒場高校教諭)

◇質疑応答

15:10～ 休憩

15:30～

●第2部 【意見交換会】 「どうする!?探究」

高校・大学それぞれの探究型学習の可能性と相互の連携について、それぞれの立場で語り合います。

◇グループトーク ◇シェアタイム

16:30～ クロージング 中野貴文(学習院大学教授)

17:00 終了

※第2部の意見交換会は対面限定ですが、意見のシェアタイムとクロージングはオンラインで視聴できます。

登壇者



吉野朋美



大橋崇行



仲島ひとみ



高永爛

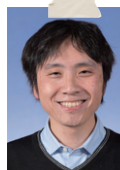


山田和人

コメンテーター



佐藤透



森大徳



平野多恵



中野貴文

オープニング・クロージング

キャンパスマップ

成蹊大学



6号館

(5階501教室までお越しください)

アクセス

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1



日本文学アクティブラーニング研究会

高校・大学・大学院・教員・社会人が一同に参加するワークショップを2013年から定期的に行い、日本古典文学の探究型の学びを創造性につなげる方法を実践的に追求してきました。これまでに『伊勢物語』『百人一首』『徒然草』『平家物語』、枕詞、見立て、神話などを題材にアクティブラーニング型の教材を開発しています。ワークショップの詳細については公式ウェブサイトをご覧ください。研究メンバー:吉野朋美(中央大学)・兼岡理恵(千葉大学)・小林ふみ子(法政大学)・佐藤至子(東京大学)・中嶋真也(駒澤大学)・中野貴文(学習院大学)・平野多恵(成蹊大学)

公式ウェブサイト

